

自社の健康診断ツール

Part 2

「ローカルベンチマーク」って何？

ロカベン、2つの財務情報があります。

1つは、前回で取り上げた、現状の把握と問題点の洗い出しについてです。今回は、もう1つの非財務情報（問題点を改善し、今後の方向性を導き出す）について見ていきましょう。

**コミュニケーションを深めて
金融機関との関係を強化しよう！**



ロカベンをどのように利用すればいいの
ですか。

社 長



税理士

ロカベンの直接の利用者は、金融機関や税理士などの経営革新等認定支援機関ですが、経営者と金融機関とが、経営について語るための「共通の言語」のようなものですから、社長が自社のロカベンを知り、非財務情報の着目点を検討していくことで、経営課題の改善につなげることができます。

図表 非財務情報(4つの着目)…問題点を改善し、今後の方向性を導き出す

①経営者への着目	経営者との対話によって、経営者自身を知ること。 経営者が高齢であれば、事業の持続性の視点から、 事業承継の方針を確認する必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域経済での経営者の立場や経営手腕等 ●経営者の思い、事業の方向性、ビジョン、経営理念 ●経営者の再生に対する意識、スタンス ●後継者の有無
②事業への着目	事業が何で収益を上げているのか、その仕組みはどう なっているのかを理解し、事業の強みと課題を知ること。	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の商流(受注、発注、出荷、在庫保管、販売管理など 取引関係の流れ) ●ビジネスモデル、製品・サービスの内容 ●市場規模・シェア、競合他社との比較 ●事業用資産の有効活用 ●技術力、販売力の強みと課題 ●IT能力、イノベーションの状況
③企業を取り巻く 環境・関係者への 着目	企業を取り巻く市場環境の把握や、販売先や取引先から の評価や従業員の動向を知ること。 取引金融機関の数と推移から、金融機関のスタンスやメ インバンクとの関係などを推し量る。	<ul style="list-style-type: none"> ●顧客リピート率、主力取引先企業の推移 ●従業員の定着率、勤続日数、平均給与、年齢構成 ●取引金融機関数とその推移、金融機関との対話の状況
④内部管理体制へ の着目	同族会社では、属人的な経営が多いと想定され、内部管 理体制の整備状況が重要になる。	<ul style="list-style-type: none"> ●同族企業か否か、社外取締役の設置状況、組織体制 ●経営目標の有無と共有状況 ●人材育成の方法、システム ●社内会議の実施状況 ●コンプライアンス上の問題の有無

出典：TKC事務所通信

中期経営計画教室のご案内

- 今月の開催日時：平成29年9月21日(木) 10:00~17:00 ※毎月第三木曜日開催
- 会 場：ベイヒルズ税理士法人 セミナー室 (横浜市神奈川区栄町1-1 KDX横浜ビル6階)
- 参加費：弊社顧問先様 1日 30,000円、一般の方 1日 50,000円

※ 詳細のお問い合わせ、お申し込みは [045-450-6701](tel:045-450-6701)(担当MAS課)までご連絡ください。